

新型コロナウイルス感染症発症時 行動マニュアル

症状発生 症状例： 37.5 度以上の発熱・咳・倦怠感・のどの痛みなど * 疑いの場合も発症者として扱う。

→ 気づいた者がディレクターへ報告

↓ ○サブディレクターは 記録 を行う(事故発生の状況、時間、対応)

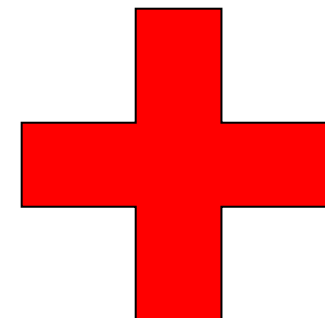
ディレクター	救護スタッフ	その他スタッフ
① 周囲のスタッフへの指示	① 発症者の隔離	① 他参加者の安全確保 (落ち着かせる。現場から離す。)
② 家族への連絡	② 発症者の対応 ・ 症状の再度確認 ・ 経過観察 ・ 電話相談窓口へ電話して指示を仰ぐ (判断に迷う場合は電話相談)	② 発症者と接触があった人や場所の特定
③ 記録を元に、経過報告書の作成	③ 検査、受診への付き添い	③ 接触場所の消毒
④ 保健所や自治体への報告		④ 他参加者の経過観察
⑤ 参加保護者への事態の周知		

厚生労働省が開設した電話相談窓口

電話番号 0120-565653 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00から21:00 (土日・祝日も実施)

東京都発熱相談センター
03-5320-4592 (24時間対応、土日祝含む)

裏面の図も参考にする。



都民の皆さまへ ～新型コロナウイルス感染症が心配なとき～

